

CT(コンピューター断層撮影)検査

検査日は 月 日 ()曜日 時 分です
15分前までに来院し、再診受付をして下さい
受付後、1階レントゲン受付へお越し下さい

< 注意事項 >

検査種類	検査時間	食事・飲水について
単純CT(腹部以外)	<input type="checkbox"/> 全日	制限なし
<u>腹部を含む</u> 単純CT	<input type="checkbox"/> 午前	朝食 × ・ 飲水 ○
	<input type="checkbox"/> 午後	朝9:00以降 食事 × ・ 飲水 ○
造影検査(全ての部位)	<input type="checkbox"/> 午前	朝食 × ・ 飲水 ○
	<input type="checkbox"/> 午後	朝9:00以降 食事 × ・ 飲水 ○

※ 以下ご確認の上、不明点は看護師・放射線技師までお問い合わせ下さい

- ペースメーカーなど植込み中の方は必ず手帳をお持ちください
- ICD(植え込み型除細動器)植込み中の方は検査できません
- リブレ(持続血糖測定器)使用中の方は検査前にお申し出下さい
- 飲水は水のみとして下さい
- 糖尿病薬以外の薬は お飲みいただいて結構です
- 現在妊娠中、妊娠の可能性のある方、授乳中の方は
- 骨盤検査が含まれる方(子宮・膀胱・前立腺など)は
検査1時間ほど前から尿をためてきて下さい
- 本日緊急検査で造影検査となった方は食後3時間以上あけてから
検査となります

辻仲病院柏の葉 04-7137-3737

CT 検査を受けられる方へ

令和 2 年 4 月 1 日より改正医療法が施行され、診療用放射線の安全管理のため患者さんに、検査の必要性等の説明義務が課されることになりました。

CT 検査は、患者さんが正しい診断を受けるため、治療に役立てていただくために行う検査です。

～ CT 検査でわかること ～

- 病気の有無を調べて適切な治療方法を決定する
- 治療効果を確認する（治療中の方）
- 新しい病気の有無を調べる（手術後の方）
- 病気の大きさの変化を調べる



当院では医療被ばく低減技術を搭載した CT 装置を導入し、診断しやすい画質を得ると同時に可能な限り放射線量を低く抑えるよう最適化に努めております。

CT 検査で受ける放射線量は、体に影響が出ると言われている量（100 ミリシーベルト以上）より非常に少ない量（3～30 ミリシーベルト）※1 を使用していますので安心して検査をお受け下さい。

放射線を受けることによる健康影響は以下に大別されます。

- 確定的影響（脱毛、不妊など）
- 確率的影響（発がんなど）

確定的影響とは、多量な一定値以上の放射線を受けた後に生じる影響です。

通常の CT 検査では、健康影響が出てくることはありません。

確率的影響は受けた放射線の量に応じて生じる影響です。

100 ミリシーベルト未満では CT 検査を受けていない人と比べ発がん率に差はありません。 ※2

CT 検査についてご不明点等ございましたら放射線科までお願いします。

辻仲病院 柏の葉 放射線科 04-7137-3737（13:00～17:00）

2020 年 3 月 31 日作成 辻仲病院 柏の葉 放射線科

※1 標準体重 50～60kg における当院の平均値（20 例）撮影部位や範囲により数値に差が生じます

※2 環境省「放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料（平成 26 年度版）第 1 章 放射線の基礎知識と健康影響」より抜粋

■ 確認事項 ■

1) 造影剤を使用される場合は、下記事項をご確認ください。

【造影剤使用の可・否】

①腎機能異常 ②アレルギー ③甲状腺疾患 ④喘息(5年以内)

いずれかの項目に該当される場合は、貴院主治医にて造影剤使用の可・否をご判断いただき、造影剤の使用が可能な場合のみお申し込みください。

【腎機能の確認】

①尿素窒素 ②クレアチニン ③推算 GFR の3点について、直近3ヶ月以内の検査結果を FAX いただくか、または申込書の検査結果欄にご記入下さい。

【検査説明書】

「ヨード造影剤(CT・DIP)検査説明書」「カドリニウム造影剤(MRI)検査説明書」を患者様にお渡しいただき、造影剤を使用した検査について貴院にてご説明下さい。

【検査同意書】

「造影剤を用いる検査同意書」は検査当日ご持参いただくよう患者様にご案内下さい。

2) 食事制限について

- 造影剤を使用される場合・・・禁食
- 腹部撮影(単純)の場合・・・造影剤の使用に関係なく禁食

3) 糖尿病薬について

糖尿病の薬・・・食止めに合わせて中止

※ビグアノイド系糖尿病薬剤の服用について下記とおり改定されました。

造影剤投与におけるビグアノイド系薬剤服用規定の改定

【従来の規定】 造影剤投与時、ビグアノイド系薬剤は、前後 48 時間休薬を要する。

【改定後】 造影剤投与時、ビグアノイド系薬剤は、eGFR の値によって以下のとおりとする。

eGFR50以上または緊急の場合	造影剤使用後48時間後まで休薬
eGFR50未満	造影剤使用 前48時間 、使用 後48時間 まで休薬

4) 妊婦の方は検査をお受けいただくことはできません。

ヨード造影剤(CT・DIP)検査説明書

今回、症状を正確に診断するため造影剤を用いる検査が必要になりました。造影剤は、静脈注射によって血管内に直接投与する方法で使用され、病気について多くの情報を得ることができます。

< 造影検査による副作用 >

じんましんや気分不快などの軽い副作用	100人に1人くらい
血圧低下などの重い副作用	1万人に1人くらい
死亡にいたる副作用	20万人に1人くらい

これらの副作用に備え、患者さんの状態を十分観察しながら検査を行い異常時には適切な処置をとらせていただきます

- 造影剤注入中は体が熱くなることがありますが、検査終了時にはおさまりますのでご安心下さい
- 投与された造影剤は尿として体外へ排出されます。検査終了後は、水分を多めに摂取し体外排出を促して下さい

造影剤注射後30分以上たってから発疹が出たり気分不快を生じる遅発性アレルギーといわれる副作用があります
帰宅されてから、何かありましたら病院までご連絡下さい

辻仲病院柏の葉

04-7137-3737

2020.12.2 放射線科

